



令和3年10月1日

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
認定センター（IAJapan）

認定活動に関する包括連携協定を 日本適合性認定協会（JAB）と締結しました

認定センター（略称「IAJapan」）は、認定機関としての国際的な地位の維持・向上や、認定制度を含めた適合性評価制度の信頼性の確保と一層の拡大を目的として、IAJapanの母体であるNITEと公益財団法人日本適合性認定協会（略称「JAB」）で包括的な連携協定を締結しました。

本協定によって、認定に係る国際機関であるILAC（国際試験所認定協力機構）、IAF（国際認定フォーラム）の相互承認取決に参加する両機関の協力関係が強固となります。これにより、国際的な動向への迅速な対応、認定活動の効率的・効果的な運用が期待され、我が国の産業の国際競争力確保、安全な社会生活の構築に貢献します。

1. IAJapanは、公的認定機関として、法令等に基づく試験所・校正機関の認定、政策・社会ニーズの高い重要分野の認定などを通じて、試験・校正データの信頼性や製品の安全性・品質を支える役割を担っています。また、認定機関の国際的枠組みに参加することで、我が国の認定機関としての信頼性維持や能力の向上に寄与しています。
2. 一方、JABは適合性評価制度における民間の認定機関であり、マネジメントシステム認証機関、臨床検査室、試験所等の認定を行っている国内最大の認定機関です。IAJapanと同様に、認定機関の国際的枠組みに参加しています。
3. IAJapanを含む我が国の認定機関は、複数存在しており、平成18(2006)年に日本認定機関協議会（略称「JAC」）を設立しました。IAJapanやJABを含む5機関が参加し、認定制度の普及啓発活動、国内外の適合性評価・認定に関する情報交換等を中心に活動を行っています。
4. 今回、IAJapanとJABが包括連携協定を結ぶことにより、さらに協力関係を強め、両機関がもつ技術資源の有効活用（例えば、審査員研修の共同開催、相互派遣・紹介等）によって効率化・高度化を行い、我が国の認定制度を含む適合性評価制度の信頼性、透明性の向上を図ります。
5. IAJapanは、世界のビジネス環境の変化に対応し、適合性評価制度を社会経済活動に活かすため、認定機関同士の連携を図り、我が国産業の健全な発展と国民生活の安全に貢献していきます。